

# 人権教育研究テーマシート

<b>担当（分掌、学年部、教科等）</b>  <p style="text-align: center;">2 学年</p>	<b>実施時期</b>  <p style="text-align: center;">平成 27 年 12 月 1 日（火）～4 日（金）</p>
<b>テーマ 修学旅行</b> <p>各種文化遺産の見学を通して歴史・文化を体験するとともに、平和祈念公園や原爆資料館を訪ね、被爆体験講話を伺い、平和の大切さについて学ぶ。</p> <p>民泊体験を通じ、受け入れ家庭との交流を深め、農林漁業を体感する。</p> <p>周囲への配慮を忘れず、自主的な行動を心掛け、規律ある修学旅行を生徒達の手でつくる。</p>	
<b>「静岡県が目指す基本的な方向性」との対応</b> （対応する番号に を記載する。複数選択可）  <small>参照：静岡県教育委員会「様々な人権問題と人権学習」</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 人権に対する正しい理解を深めること</li> <li>2 人権感覚を高めること</li> <li>3 自尊感情を育てること</li> </ol>
<b>内容</b>  <b>事前研修</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>目的と心得の確認</li> <li>原爆に関する歴史的な事実について</li> <li>見学地長崎・福岡の文化と歴史について</li> <li>長崎班別研修の立案・計画</li> </ul> <b>旅程内容</b> <p>平和学習として、平和祈念公園や原爆資料館の見学と被爆体験講話を伺い、平和について深く考える機会を持った。</p> <p>民泊体験を通して、人との交流のあり方を学ぶとともに、農林漁業を体感した。</p> <p>班別研修で、班員と協力しつつ市内を巡り、長崎の歴史と文化に触れた。</p>	
<b>実施後振り返って</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の様子・感想・変化など</li> </ul> <p>生徒のアンケート結果より</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的に満足...96%</li> <li>・決まりやマナーを守ることが出来た...97%</li> </ul> <p>被爆体験講話を伺ったの感想</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分はまだ無知で何も知らないと思った。もっと戦争や原爆のことを知らなくては行けないと思った。</li> <li>・日本人として忘れてはいけないことだと思った。学んだことを自分達が後世に引き継いでいかなければならないと思った。</li> </ul> <p>生徒全員が真剣に聴いており、非常に意義深い時間であった。</p> <p>民泊体験の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・初めは不安だったが、温かく受け入れてくださって、本当の家族のように接してくださったので、とてもうれしかった。</li> </ul>	

・農作業や南島原の郷土料理作りを家族の方と一緒にして、思っていた以上に楽しく過ごせた。一泊二日では短かった。もっと長く居たかった。  
生徒にとっては、限られた時間の中で人と人のつながりを感じ、学ぶまたとない機会となった。

#### ・実施した教員の感想・意見

教員のアンケート結果より

- ・目標は概ね達成できた。
  - ・忙しくも充実した修学旅行であった。
  - ・事前研修でやった内容を現地で目の当たりにして、深く印象に残ったようである。
  - ・事前研修で、旅行の目的や心得をしっかり理解できた上で本番に臨むことができたから、満足感、達成感があったのでは。
  - ・生徒一人ひとりの、自分達の手で規律ある修学旅行にしようという意識が高かった。
- 旅程を無事にこなすことと同時に、修学旅行を有意義なものにするためには、目的と心得の理解を含め、生徒自身のあらゆる意味での事前の準備が大切であることを実感した。